

一般用医薬品・要指導医薬品 詳細表示

項目	内容
医薬品区分	配置用医薬品
薬効分類	解熱鎮痛薬
承認販売名	ツーシン錠
製品名	ツーシン錠
製品名（読み）	ツーシンジョウ
製品の特徴	本剤は、頭痛・歯痛・生理痛・神経痛などの“痛み”や悪寒・発熱時の“熱”に対し、優れた鎮痛効果と解熱効果を発揮するよう処方した非ピリン系の解熱鎮痛薬です。
使用上の注意	■してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる) - 次の人は服用しないこと (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。 - 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬 - 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。) - 服用前後は飲酒しないこと - 長期連用しないこと ■相談すること - 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 (3) 授乳中の人。 (4) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザににかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。 (5) 高齢者。 (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (7) 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍 - 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること [関係部位：症状] 皮膚：発疹・発赤、かゆみ 消化器：吐き気・嘔吐、食欲不振 精神神経系：めまい その他：過度の体温低下

まれに次の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

〔症状の名称：症状〕

ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

薬剤性過敏症症候群：皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根等）のはれ等があらわれる。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。

間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく：息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛（のどの痛み）・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・捻挫にともなう痛み（捻挫痛）・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛。悪寒（発熱による寒気）・発熱時の解熱

効能関連注意

用法・用量

〔1日服用回数〕

1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用すること。服用間隔は6時間以上おくこと。

〔年齢：1回量〕

15歳以上：3錠

11歳以上15歳未満：2錠

5歳以上11歳未満：1錠

5歳未満：服用しないこと

用法関連注意	(1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。 (2) 用法・用量を厳守すること。 (3) 錠剤の取り出し方。 錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる）										
成分分量	6錠中 <table><tr><th>成分</th><th>分量</th></tr><tr><td>アセトアミノフェン</td><td>600mg</td></tr><tr><td>エテンザミド</td><td>1000mg</td></tr><tr><td>ブロモバレリル尿素</td><td>240mg</td></tr><tr><td>無水カフェイン</td><td>240mg</td></tr></table>	成分	分量	アセトアミノフェン	600mg	エテンザミド	1000mg	ブロモバレリル尿素	240mg	無水カフェイン	240mg
成分	分量										
アセトアミノフェン	600mg										
エテンザミド	1000mg										
ブロモバレリル尿素	240mg										
無水カフェイン	240mg										
添加物	バレイショデンプン, カルメロースカルシウム(CMC-Ca), タルク, ショ糖脂脂肪酸エステル, ヒドロキシプロピルセルロース, メタケイ酸アルミン酸マグネシウム, ステアリン酸マグネシウム										
保管及び取扱い上の注意	(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。 (2) 小児の手の届かない所に保管すること。 (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。 (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。										
消費者相談窓口	会社名：田村薬品工業株式会社 問い合わせ先：お客様相談室 電話：06-6203-5151 受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）										
製造販売会社	田村薬品工業（株） 添付文書情報： J0601001250_05_A.pdf 会社名：田村薬品工業株式会社 住所：奈良県御所市西寺田50										
販売会社											
剤形	錠剤										
リスク区分	第「2」類医薬品										